

厚生労働省発薬生 0207 第 75 号
平成 30 年 2 月 7 日

薬事・食品衛生審議会会長
橋田 充 殿

厚生労働大臣 加藤 勝信

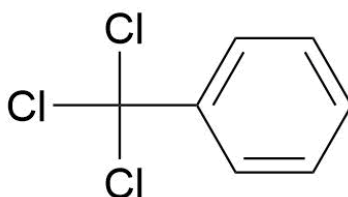
諮 問 書

下記の事項について、毒物及び劇物取締法（昭和 25 年法律第 303 号）第 23 条の 2 の規定に基づき、貴会の意見を求めます。

記

（トリクロロメチル）ベンゼン及びこれを含有する製剤の毒物及び劇物取締法に基づく毒物の指定について

(トリクロロメチル) ベンゼン及びこれを含有する製剤の毒物及び劇物取締法に基づく毒物の指定について



$C_7H_5Cl_3$ / $C_6H_5CCl_3$

CAS No. : 98-07-7

名称 (英語名) (Trichloromethyl)benzene、Benzotrichloride、 α,α,α -Trichlorotoluene、Benzylidynetrichloride
(日本語名) (トリクロロメチル) ベンゼン、三塩化メチルベンゼン、 α, α, α -トリクロロトルエン、ベンジリジントリクロリド、ベンゾトリクロリド

経緯

上記化学物質は、現在、毒物又は劇物に指定されていないが、GHSで急性毒性（吸入：蒸気）が区分1に分類され、危険物輸送に関する国連勧告で腐食性物質に分類されており、急性毒性及び刺激性に関する有害性情報収集を実施したところ、別添の結果が得られた。

用途

塩化ベンゾイル、フッ化ベンゾイル等の工業用中間体の製造における中間体、これらの中間体は、医薬品、農薬、染料及び紫外線吸収剤の合成に使用。

物理的・化学的性質

別添1を参照

毒性

別添2を参照

事務局案

(トリクロロメチル) ベンゼン及びこれを含有する製剤については、「毒物」に指定することが適当である。

【別添 1】

物理的・化学的性質 (原体)

項目	
名称	(英語名) (Trichloromethyl)benzene (日本語名) (トリクロロメチル) ベンゼン
CAS 番号	98-07-7
化学式	C ₇ H ₅ Cl ₃ / C ₆ H ₅ CCl ₃
分子量	195.47
物理化学的性状	
外観	刺激臭のある無色～黄色の液体
沸点	221℃
融点	-5℃
密度	1.4 g/cm ³ (20℃)
相対蒸気密度	6.8 (空気=1)
蒸気圧	0.2 hPa (20℃)
溶解性	水 : 53 mg/L (5℃) ; 加水分解、 オクタノール / 水 分配係数 (log P) : 2.96 (推定値)、 アルコール、エーテルに混和。
引火性及び発火性	引火点 : 108℃ (c.c.)
安定性・反応性	水と反応し、塩酸と安息香酸を生成 ; 強酸化剤、アミン、軽金属と激しく反応。
換算係数	1 mL/m ³ (1 ppm) = 8.11 mg/m ³ 、1 mg/m ³ = 0.12 ppm [1 気圧 20℃]
国連(UN)番号	2226 (BENZOTRICHLORIDE)
国連危険物輸送分類	Class 8 (腐食性物質)、Packing group (容器等級) II
EC / Index 番号	202-634-5 / 602-038-00-9
EU GHS 分類	Acute Tox. 3*/4* (inhalation / oral, *; minimum classification), Skin Irrit. 2 (H315 : Cause skin irritation), Eye damage. 1.

【別添2】

毒性（原体）

試験の種類	供試動物	試験結果	文献
急性経口毒性	ラット	LD ₅₀ : 702 mg/kg	1
急性経皮毒性	ウサギ	LD ₅₀ : 4,000 mg/kg	1
急性吸入毒性 (蒸気)	ラット	<u>LC₅₀ : 0.53 mg/L/4hr (=64 ppm/4hr)</u>	2
刺激性	ウサギ	皮膚腐食性 : なし (軽度の刺激性)	1
	ウサギ	眼刺激性 : 重篤な損傷	1

文献

1. U.S. EPA TSCA FYIOTS-1180-0107 IN.
2. Bayer AG (1978). Benzotrichlorid akute toxikologische Untersuchungen. Study report No. 7839 dated September 29, 1978.